

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/03/29

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.48	0.11
JPY/THB	0.2409	0.0006
USD/JPY	151.38	0.05
EUR/THB	39.34	-0.03
EUR/USD	1.0789	-0.0039
USD/CNH	7.262	0.008
SGD/THB	27.00	0.02
AUD/THB	23.77	0.01
USD/INR	83.40	0.02
USD Index	104.55	0.20

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.244	-0.015
10Y (THB)	2.519	-0.025
5Y (USD)	4.213	0.026
10Y (USD)	4.200	0.010

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,217.4	26.8
WTI (Oil)	83.17	1.82
Copper	8,867.0	17.5

Stock

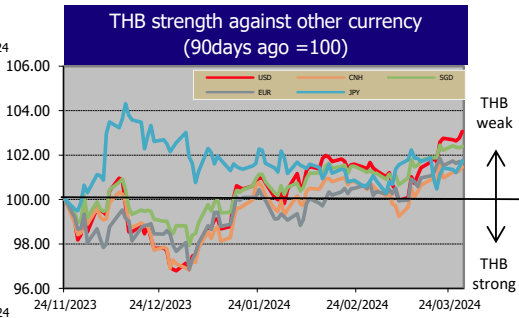
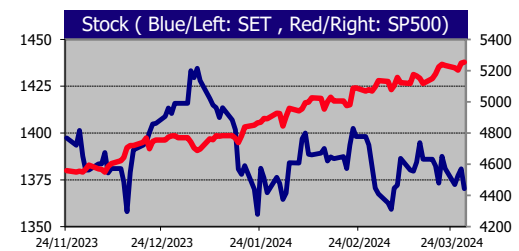
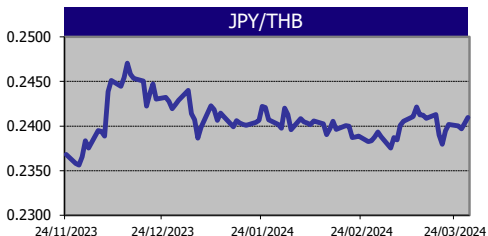
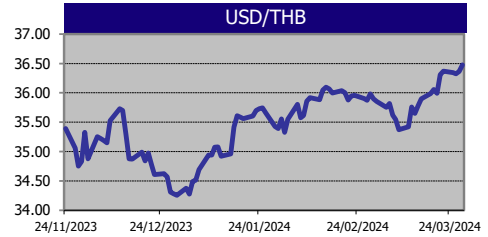
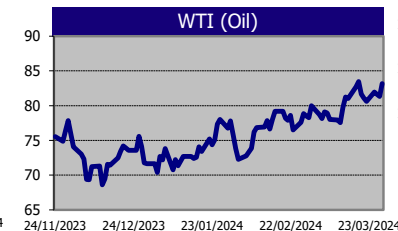
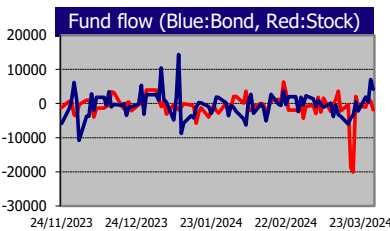
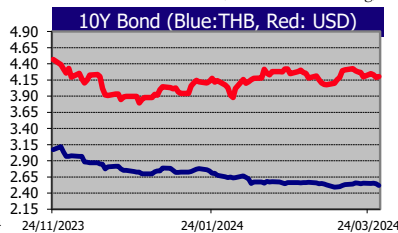
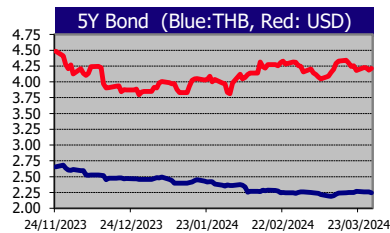
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,370.34	-10.49
NIKKEI (JP)	40,168.07	-594.66
DOW (US)	39,807.37	47.29
S&P500 (US)	5,254.35	5.86
SHCOMP (CN)	3,010.66	17.53
DAX(GER)	18,492.49	15.40

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,808)	-2486.3
Bond net flow	4,240	-2790.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは小幅上昇。36パーツ台半ば付近で取引を開始。オープン前、ウォラーFRB理事が「(現時点で)政策金利の引き下げを急がない」、「金利を現在の制約的なスタンスにおそらく従来の想定よりも長く維持することが賢明」と発言したことが伝わっており、ドル買い強まる中で、ドルパーツは底堅く推移。バンコク時間終盤には36パーツ台半ばまで上昇し、前日に続き年初来高値を更新する動きを見せた。ただ、海外時間に入ると、イースター休暇を翌日に控える中、方向感に欠ける推移となり、36.48レベルでクローズ。

●ドル円その他

・昨日のドル円はレンジ推移。151円台前半で取引を開始。ウォラーFRB理事の発言にドル買い優勢の展開となる中、一時151円台半ばまで上昇。ただし、上昇一服後は151円台前半まで戻し、期末のフローが交錯する中、同水準での推移が継続。海外時間に入っても、休暇を前に大きな動きは見られず。米国第4四半期GDP(確報値)、個人消費(確報値)が市場予想を上回る結果となったものの、特段大きな反応は見られず、そのまま151.38レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、S&P500種が今年22回目となる最高値を更新した。株式市場の力強い上昇(四半期ベースで10%余り)は、景気の底堅さ、先行きに対する楽観的な見方が強まっていると言える。また、米3月ミシガン大学消費者マインド指数が発表となったが、速報値76.5を上回る79.4となり、2021年半ば以降の高水準となった。1年先のインフレ期待は、前月3.0%を下回る2.9%に低下し、インフレ鈍化を示す結果となった。同指数は、米国GDPの約70%を占める個人消費動向を探る上で注目度が高い。同指数は毎月発表され、約500人への電話調査をベースに、速報値が10日頃に発表され、月末に確報値が発表される。速報値から2.9ポイント上昇し、月間内で2022年8月以来最大の上昇となったことは、米国の消費者心理を示しており、株式市場の上昇とインフレの緩和が継続するとの期待の大きさが伺える。本日、グッドフライデーで欧米の主要株式市場が休場、米債券市場も休場となり、市場参加者が少なく流動性が低下する点留意したい。(前川)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.